

経 営 方 針

1. 経営の基本方針

当社は、「誠意」と「創意」を経営信条とし、この信条に溢れた仕事こそが、人々の心からの満足と共感を得られ、真の社会への貢献につながると考えております。また、株主や取引先、社員などすべての協力者との相互繁栄を期すことを経営理念に掲げ、日々事業活動に取り組んでいます。

2. 利益配分に関する基本方針

当社は、株主皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つと考え、安定配当の維持を基本としながら、業績と財務状況等を総合的に勘案し、増配、あるいは株式分割などの株主還元策を実施してまいりました。また、株主資本の運用効率を高め、株主価値の一層の向上を図るには、自己株式の取得・消却が重要であると考え、資本準備金による自己株式の取得・消却を進めています。一方、内部留保資金につきましては、将来の成長分野への設備投資や特長商品及び独自デバイスの開発、さらには海外展開や環境対策などに活用すると共に、キャッシュフロー重視の経営を推進し、株主皆様のご期待にお応えしてまいります。

3. 中長期的な経営戦略と会社の対処すべき課題

当社は創業以来、常に時代を先取りする独自商品の開発を通じて、社会への貢献を果たしてきました。21世紀に入り、米国景気の後退による世界同時不況など、経営環境が大きく変化する中でも、当社は「先進のエレクトロニクス技術を駆使した独自デバイスと特長商品を創出し、お客様に新しい生活提案と満足を提供する」という製造業の原点に立ち返り、“21世紀生活”を創造する“価値あるオンリーワン企業”をめざし、下記事業戦略に取り組んでいます。

(1) 世界市場を視野に入れた商品事業の拡充とブランド価値の向上

液晶カラーテレビは、本年度、広視野角・高速応答のASV液晶搭載機や30型及び22型のホームユース向け大型機の投入等、ラインアップの拡充を図っております。また、1ビットデジタルオーディオや次世代サービスを捉えた携帯電話事業の拡大等、21世紀型商品へのシフトを積極的に推進しています。さらに、白物家電についても、「プラズマクラスター」機能搭載のエアコン・冷蔵庫を始め、ハイパワーのサイクロン掃除機や世界初の真空超音波洗浄装置搭載の全自動洗濯機等、独自商品の開発に取り組んでおり、こうした全社あげてのオンリーワン商品戦略の推進により、“SHARP”ブランドの一層の価値向上に努めてまいります。

(2) オンリーワン商品を創造する独自特長デバイスの開発強化

液晶事業では、「低温CGシリコン液晶」等、次世代オンリーワンシステム液晶の徹底強化に加え、独自生産技術の確立、特許戦略など、あらゆる分野に亘り、一層の競争力強化を図ります。また、IC・電子部品事業では、事業の“選択と集中”を加速させ、新技術商品の創出に寄与する“世界No.1デバイス”の開発をさらに積極展開していきます。

(3) 研究開発及び生産体制の革新による高効率グローバル生産活動の展開

新たに「技術戦略企画室」を設置し、次世代事業領域の開拓に向けた最先端技術の情報収集を進めると共に、生産方式の革新に取り組み、コスト力・生産性等を一段と高めた設計・生産体制の構築に努めています。さらに、三洋電機株式会社との白物家電分野における協業等、グローバルな高効率生産体制の構築も図ってまいります。

(4) 環境先進企業への挑戦と品質・安全性の向上

“省資源”・“省エネルギー”・“創エネルギー”を実現する商品やデバイスの開発と、環境負荷の低減や資源効率性の向上、廃棄物の再生利用など、“環境経営”の実践により、地球環境保全に向けた取り組みを進めています。加えて、商品の品質・安全性の確保を図り、顧客満足の一層の向上をめざしております。

(5) 人材と組織の活性化

次代の経営幹部の計画的な育成を図る「シャープリーダーシッププログラム」や、準管理職層を対象とした成果主義人事制度「チャレンジコース」など、新人事制度の導入に加え、急速に進展する技術革新に対応した「スキルアップ/スキルチェンジ教育」等にも注力し、人材と組織の活性化を進めています。

こうした事業戦略の展開により、収益性、株主価値、資金効率の面から企業価値の拡大を図る為、重点経営指標として、ROA、ROE、フリーキャッシュフローの向上をめざすと共に、税引き後営業利益から投下資本コストを差引いたPCC（プロフィット・アフター・キャピタル・コスト）を新たに導入し、収益と資本の両面から、各事業部門の評価を行い、再構築を進めております。なお、ROEについては、連結ベースで10%をめざしております。